

寄主植物調査にご協力お願いします

ウリミバエやミカンコミバエ、ナスミバエの侵入警戒調査として、沖縄県全域で年2回寄主植物調査を行っています。野生の寄主植物や庭先や露地栽培している寄主植物を採取し、ミバエが産卵していないか確認するための調査をしています。調査は国、県、市町村及び農協が合同で行っております。お住まいの地域で果実調査がありましたら、ご協力よろしくをお願いします。

寄主植物調査の様子



寄主植物の事例



マンゴー



パパイヤ



シマトウガラシ



ゴーヤ



マンゴー（被害の様子）

実施時期

毎年5～6月、9～10月
（時期の変更があります）

庭先の果菜類で不要なものはミバエの産卵場所に狙われやすいため、ビニール等に入れ、封をしてお住まいの市町村の処理方法に従いに廃棄をお願いします。

問い合わせ

沖縄県病害虫防除技術センター 098-886-3880

沖縄県農林水産部営農支援課

098-866-2280

お住まいの市町村窓口